



# STAR'S REPORT

2025年12月期 中間報告書

スター精密株式会社

証券コード: 7718



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2025年12月期中間期(2025年1月1日から2025年6月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

2025年9月

代表取締役 社長執行役員 佐藤 衛

### > 当中間期の業績について

当中間連結会計期間における世界経済は、主要国における景気支援策などにより、全般に景気は緩やかな回復傾向にありました。一方、米国の通商政策を巡る不確実性の高まりや、ウクライナおよび中東情勢を背景とした地政学リスクが長期化するなど依然として先行きが不透明な経済情勢が続きました。

当社グループの主要関連市場におきましては、主力の工作

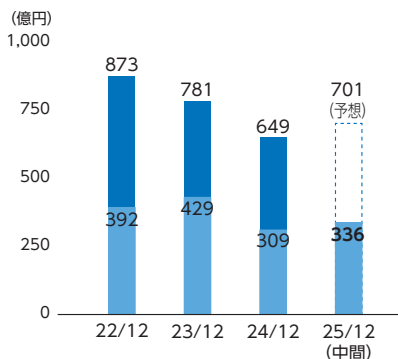
機械の需要については、国内市場は低調に推移した一方、海外市場においては主に中国において回復基調となり、米国や欧州においても一部で動きがみられました。また、小型プリンターの需要は主力の米国市場において回復が進みました。

このような状況のなか、当中間連結会計期間の売上高は、全般に為替の円高による影響を受けるなか、工作機械および特機ともに売上が増加したことから336億1百万円(前年同期比8.4%増)となりました。利益につきましては、売上の増加な

## 連結業績ハイライト

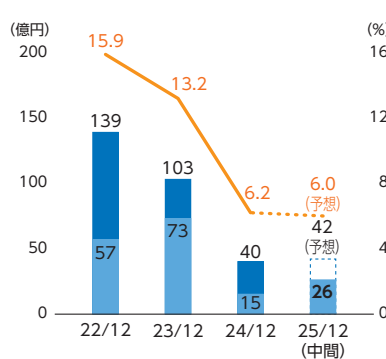
### 売上高

■ 中間 ■ 通期



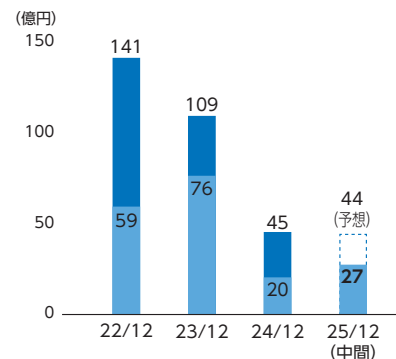
### 営業利益／営業利益率

■ 中間 ■ 通期 — 営業利益率(%)



### 経常利益

■ 中間 ■ 通期



どにより営業利益は26億6千2百万円(同71.9%増)、経常利益は27億5百万円(同34.7%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は19億6千8百万円(同236.6%増)となりました。

### > 通期の見通しについて

通期の業績予想につきましては、工作機械事業の中国向けの販売が好調に推移すると見込まれることから、売上高は701億円(前期比7.9%増)と増加となり、また、利益につきましては、営業利益は42億円(同4.4%増)、経常利益は44億円(同2.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は31億円(同67.1%増)を見込んでおります。見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートは、米ドルは145円、ユーロは170円であります。

### > Taiyo Pacific Partnersグループとの資本業務提携および第三者割当増資について

このたび当社は、長年の株主であるTaiyo Pacific Partnersグループと資本業務提携を締結し、あわせて250億円の第三者割当増資を実施しました。本提携により投資戦略の強化および資本配分政策の高度化等の支援を受けるとともに、財務

基盤を充実させ、調達した資金を第2次中計に基づく成長投資に充て成長戦略を加速し、今後も中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

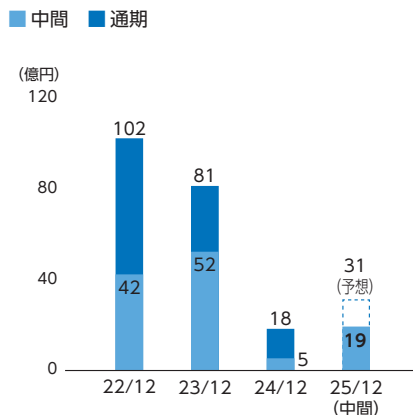
### > 株主還元について

株主の皆様に対する利益還元については経営上の重要な施策のひとつとして位置付けており、株主還元方針につきましては、2027年12月期までの3年間を対象とする中期経営計画にて、累進配当として1株につき年間70円以上、連結総還元性向50%以上を基本方針とし実施することといたしました。

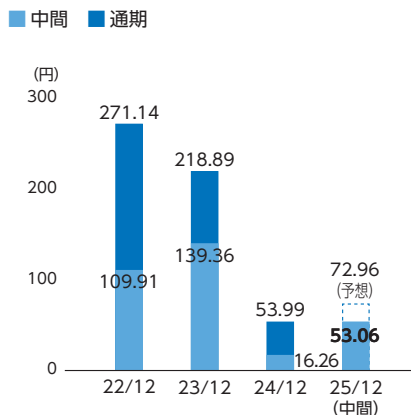
この方針に基づき、当期の1株当たりの中間配当は、前期の中間配当から5円増配の35円とさせていただきます。また、期末配当につきましても同額の35円を予定しております。これにより中間配当とあわせた当期の年間配当予想は、前期より10円増配の年間70円を予定しております。なお、内部留保資金につきましては、企業価値と株主利益の向上を目指し、持続的な成長に向けて将来の成長分野への投資などに活用してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

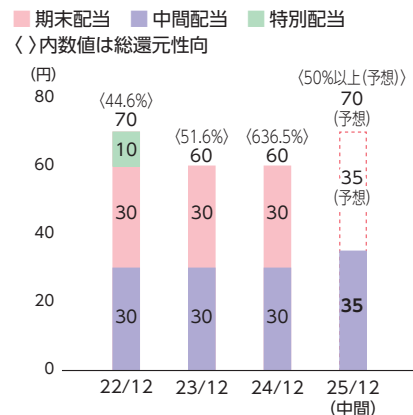
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



1株当たり中間(当期)純利益



1株当たり配当額・総還元性向



売上高構成比

77.0%

## 工作機械事業

売上高

25,870 百万円

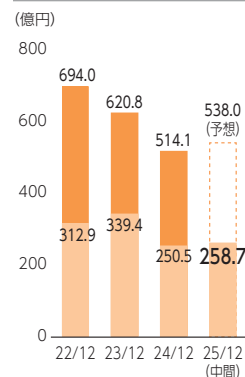
営業利益

3,139 百万円

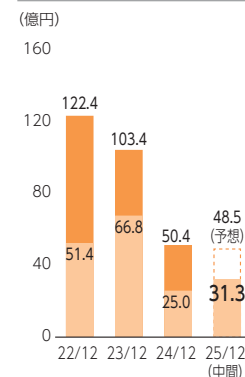
## ▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は、昨年11月の大統領選挙以降に受注および販売に一時的に改善が見られたことにより、売上は増加
- 欧州市場は、ドイツを中心とした主要国での販売が低調に推移したことなどにより、売上は減少
- アジア市場は、主に中国において政府の内需拡大策や新しい部品加工ニーズの高まりなどにより、売上は増加
- 国内市場は、市況が依然として全般に低調ながらも売上は増加

## 売上高 (■ 中間 ■ 通期)



## 営業利益 (■ 中間 ■ 通期)



売上高構成比

23.0%

## 特機事業

売上高

7,731 百万円

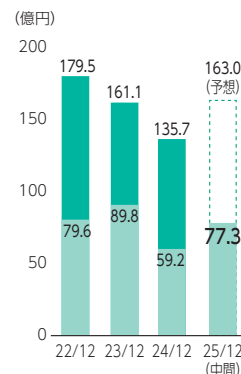
営業利益

794 百万円

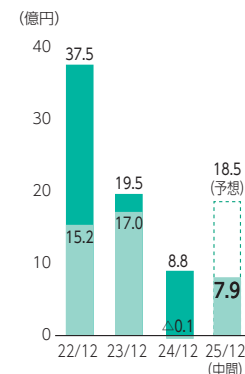
## ▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は、前期の後半より流通在庫が適正水準に戻ったことに加えてmPOS需要が堅調に推移したことにより、売上は大幅に増加
- 欧州市場は、大口案件の獲得が低調となり、売上は減少
- 国内市場は、市況が全般に低調に推移したことなどにより、売上は減少

## 売上高 (■ 中間 ■ 通期)



## 営業利益 (■ 中間 ■ 通期)





機械事業部

## スイス型自動旋盤「SR-20RV type E」を発売

本年4月、スイス型自動旋盤「SR-20RV」モデルの新製品として、最大加工径20mmの「SR-20RV type E」を開発し、自動車や医療機器をはじめとする幅広い業種に向けて8月から販売を開始すると発表しました。

「SR-20RV」は2012年に「type A」「type B」の2タイプを発売開始して以来、累計販売台数2,400台を超えるロングセラーモデルです。

新製品は、多くのお客様からご要望があった「同時4軸制御の工具旋回制御軸(B軸)」を採用することで、従来機よりも広範囲のニーズに対応します。



特機事業部

## 小型ラベルプリンター「mC-Label® 2」を発売

本年5月、ラベルプリンターの「mC-Label®」シリーズの新製品として、2インチ(58mm)幅以下の小型ラベル用紙の印刷に特化した「mC-Label® 2」を販売開始すると発表しました。

新製品は、省スペースでの設置やラベル用紙のランニングコスト削減といったお客様からの要望に応えるため、無駄のない小型設計を採用しました。また、業界初<sup>※1</sup>の前面用紙排出・前開き用紙交換構造を実現し、棚下などに設置した状態での運用が可能となりました。さらに、印字解像度を300dpi<sup>※2</sup>に向上させたことで、小さなラベルにより多くの情報が印字できるため、ランニングコストの削減にも貢献します。

※1：当社調べ。用紙幅2インチ(58mm)幅強粘着ライナーレスラベルプリンターカテゴリにおいて。

※2：「Dots Per Inch」の略で、1インチ(25.4mm)の幅の間にどれだけドットを表現できるかを表します。



トピックス

## 幅広い情報をお届け！初の統合報告書と新たな情報発信

### ■ 当社初となる統合報告書を発行

企業価値の向上とステークホルダーの皆様との対話強化を目的として、当社初となる統合報告書を発行しました。本報告書には当社の理念、戦略、事業活動、サステナビリティへの取り組みなどを掲載しております。

#### ▼ 統合報告書はこちら

<https://www.star-m.jp/ir/library/integrated/index.html>



### ■ 当社ホームページに「お知らせ」欄を新設

当社ホームページに「お知らせ」欄を新設しました。サステナビリティへの取り組みや地域社会とのつながりなど、これまで「ニュースリリース」欄ではご紹介できなかった幅広い最新情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください。

#### ▼ 「お知らせ」欄はこちら (「ニュースリリース」欄の下部)

<https://www.star-m.jp>



▶ 会社概要

設 立	1950年7月6日
資 本 金	252億2千1百万円
従 業 員 数	525名 (注) 契約社員等の当中間期の平均雇用人員46名を除いております。
営 業 品 目	1.特機(小型プリンター) 2.工作機械(CNC自動旋盤等工作機械)

▶ 株式状況

発行可能株式総数	158,000,000株
発行済株式総数	48,481,334株
株主数	10,092名

(注) 第三者割当増資により、発行済株式総数は前期末に比べ7,108,300株増加しております。

▶ 所有者別分布状況



▶ 株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
剰余金の配当の基準日	期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
定時株主総会の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 《郵送先》〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL (https://www.star-m.jp/ir/)
単元株式数	100株

ホームページのご案内

当社のホームページでは、会社情報、IR情報や新製品に関するお知らせなどさまざまな最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<https://www.star-m.jp>

